平成27年度　目標管理シート （課別組織目標）

課かい名	監査委員事務局	課かい長名	村川　康弘

組織目標	本年度は平成26年度分を監査等を実施するが、公正で合理的かつ能率的な市の行政運営を確保するために、監査委員が実施する定期監査及び決算審査等について、年度当初に掲げた監査実施計画どおり公正・不偏な立場で、違法・不正の指摘にとどまらず、指導に重点を置いた監査等を実施し、事務局として監査委員を補助します。 また、市の事務事業の執行が予算及び議決並びに法令等に基づいて行われているかに留意し、八代市監査規程及び八代市監査要領に準拠して実施します。 なお、平成28年度から実施予定の工事監査について、実施に向けた準備を行います。

課重点事業番号	今年度取り組む重点施策とその具体的目標等				変更内容	中間レビュー （10月1日時点）		目標の達成状況（3月末時点見込）		次年度に向けて（引継ぎ事項）	
	課重点事業 関連重点施策番号・支所重点事業番号	①具体的目標（当該年度で、何を（どのような現状を）どのような状態にするのか） ②課題、特記事項等		具体的目標を達成するための具体的な方法、手段、スケジュール等		・上半期（４月～９月）における進捗状況（活動実績等） ・下半期（１０月～３月）に向けた課題等	中間進捗度	・目標達成のために行った取組（活動実績等） ・その取組による効果(達成できなかった事由、理由等)	達成度	①具体的目標（次年度において、どのような現状をどのような状態にしたいのか） ②課題、特記事項等	
監査委員事務局①	**定期監査**	①具体的目標	財務に関する事務の執行及び経営に係る事業の管理について、法令等に従って適正に行われているか、また、合理的かつ効率的に行われているかを主眼として実施する。今年度の実施対象課は広域、小学校27校を含め合計63課である。監査にあたっては、書類による審査に加え現場での実査を取り入れ、公金等の現金取扱いについて、内部統制の強化を促すことに重点を置き、実情の把握を行い、適切な指導・監査を実施する。また、定期監査と同時に行政監査として、市の事務の執行について、業務改善を促すことに重点を置き、事務の執行が合理的かつ効率的に行われているかなど、いわゆる有効性、経済性、効率性（3E）の観点を主眼に実施する。なお、定期監査の結果については、定期監査報告書（前期・後期）を作成し市のHPにて公表する。また、各課への指摘事項については、改善策等について措置状況報告書の提出を求め、財務事務等の適正化を図る。	目標を達成するための主な具体的留意点としては、次のとおりとし実施する。 【収入事務】 〇調定事務（時期、額、変更処理等） ◎公金・準公金（収納事務及びチェック体制等） ◎現金の取扱（正規領収書の使用、領収書の受払及び保管、収納金の保管と払込、チェック体制等） 〇滞納整理（債権管理、不納欠損処分等） 【支出事務】 〇委託料（委託内容、委託先の選定等） ◎補助金等（算定基準、交付時期、交付申請、事業計画、実績報告、精算事務等） 【財産管理事務】 ◎備品管理（現有備品と備品整理簿との照合：不一致、未登録、所管換、不要備品返納、設置場所未入力、備品シール貼付の有無等） ※前期：37課　　後期：26課						①具体的目標	
		②課題、特記事項等	〇定期監査のスケジュールについては、各部課かいの行事、議会の日程等を把握した上で作成する必要がある。 〇公金・現金等の取扱いについては、不適切な取り扱いができない体制づくりの強化が必要である。							②課題・特記事項等	
	6－1－1										
	6－1－2										

課重点事業番号	今年度取り組む重点施策とその具体的目標等 課重点事業 関連重点施策番号・支所重点事業番号	①具体的目標（当該年度で、何を（どのような現状を）どのような状態にするのか） ②課題、特記事項等		具体的目標を達成するための具体的な方法、手段、スケジュール等	変更内容	中間レビュー （10月1日時点） ・上半期（４月～９月）における進捗状況（活動実績等） ・下半期（１０月～３月）に向けた課題等	中間進捗度	目標の達成状況（3月末時点見込） ・目標達成のために行った取組（活動実績等） ・その取組による効果（達成できなかった事由、理由等）	達成度	次年度に向けて（引継ぎ事項） ①具体的目標（次年度において、どのような現状をどのような状態にしたいのか） ②課題、特記事項等	
監査委員事務局②	**決算審査** 6－1－1 6－1－2	①具体的目標	決算審査は、決算及びその他関係諸表等の計数の確認並びに予算執行が適正かつ効率的に行われているか、また、財政の健全化判断比率及び資金不足比率は適正に算定されているかを審査し、その結果を審査意見書として、一般会計・特別会計は9月中旬までに、また、公営企業会計は7月末日までに市長へ提出する。	〇一般会計・特別会計決算審査にあたっては、市長から審査に付された歳入歳出決算書、歳入歳出決算事項別明細書、実質収支に関する調書及び財産に関する調書が関係法r令に準拠して作成されているか、計数が正確であるか、予算額、繰越額等は議決事項、報告事項と一致しているか、収入及び支出に関する事務は関係法規に照らし的確かつ適正に処理されているか、財産の取得、管理及び処分は、確実かつ適正に行われているかどうかについて、関係帳簿及び関係証書類と調査照合し関係職員から説明を聴取するとともに定期監査、例月現金出納検査等の結果も考慮して審査を実施する。 また、審査に付された財政健全化及び経営健全化審査は、市長から提出された健全化判断比率及び資金不足比率並びにその算定の基礎となる事項を記載した書類の計数が適正に作成されているかどうかをを主眼に、決算諸表その他帳簿及び証拠書類との照合等を行い審査を実施する。 〇公営企業会計決算審査にあたっては、市長から提出された水道事業会計及び病院事業会計の決算報告書、損益計算書、剰余金決算書（欠損金計算書）剰余金処分計算書（欠損金処分計算書）、貸借対照表が関係法令に準拠して作成されているか、計数が正確であるか、予算の執行が適正に行われているか、事業の経営成績及び財政状態が適正に表示されているかどうかについて、関係書類等と照合し、関係職員から説明を聴取するとともに定期監査及び例月現金出納検査の結果も参考にし実施する。 また、審査に付された経営健全化審査は、市長から提出された資金不足比率並びにその算定の基礎となる事項を記載した書類が適正にされているかどうかを主眼として審査を実施する。						①具体的目標	
		②課題、特記事項等	〇債権管理簿による個別の債権管理がなされているか。また、不納欠損処分は、訪問等調査、時効中断、時効の援用、時効完成時期等、負担の公平性と歳入確保の観点から、十分な調査の上、適正な処理がなされているかを監査する。							②課題・特記事項等	
監査委員事務局③	**財政援助団体等監査**	①具体的目標	【財政援助団体・出資団体監査】 財政援助団体等の監査は、年度後半期に交付団体等に対し、補助金等が補助目的に沿って適正で有効かつ効果的に執行されているかを監査する。また、主管課の当該団体等に対する指導監督が、適正に行われているかを監査する。	【財政援助団体】 平成28年2月に、対象団体から補助事業に関する事業報告書、収支決算書、出納関係帳票、経理等諸規定等の資料、主管課から補助金交付事務に関する簿冊を求め、これらを審査するとともに、対象団体の関係者から事情聴取を行い、補助金の適切な事務処理がなされているかを監査する。 また、監査の着眼点として、全国都市監査委員会発行の監査手帳に基づき、「団体に関する事項」「主管課に関する事項」を監査し、団体等に対し講評において改善を求め、補助金の適切な事務処理を図る。なお、その結果については、3月末までに財政援助団体等監査報告書を作成し、八代市HPにて公表する。 【出資団体】 平成28年2月に、対象団体から出資に係る事業に関する事業報告書、収支決算書、出納関係帳票、経理等諸規定等の資料、また、主管課から出資団体に関する簿冊の提出を求め、これらを審査するとともに、対象団体の関係者からの事情聴取や実査を行い、出資金の適正な事務処理がなされているかを監査する。また、監査の着眼点として、全国都市監査委員会発行の監査手帳に基づき、「団体に関する事項」「主管課に関する事項」を監査し、団体等に対し講評において改善を求め、補助金の適切な事務処理を図る。なお、その結果については、3月末までに財政援助団体等監査報告書						①具体的目標	
		②課題、特記事項等	主管課については、財政援助団体等への指導監督の体制づくりが必要である。							②課題・特記事項等	

重点事業番号	今年度取り組む重点施策とその具体的目標等				変更内容	中間レビュー （10月1日時点）		目標の達成状況（3月末時点見込）		次年度に向けて（引継ぎ事項）	
課重点事業番号	課重点事業 関連重点施策番号・支所重点事業番号	①具体的目標（当該年度で、何を（どのような現状を）どのような状態にするのか） ②課題、特記事項等		具体的目標を達成するための具体的な方法、手段、スケジュール等		・上半期（４月～９月）における進捗状況（活動実績等） ・下半期（１０月～３月）に向けた課題等	中間進捗度	・目標達成のために行った取組（活動実績等） ・その取組による効果(達成できなかった事由、理由等)	達成度	①具体的目標（次年度において、どのような現状をどのような状態にしたいのか） ②課題、特記事項等	
	6－1－1			を作成し、八代市HPにて公表する。							
	6－1－2										

重点事業番号	今年度取り組む重点施策とその具体的目標等				変更内容	中間レビュー （10月1日時点）		目標の達成状況（3月末時点見込）		次年度に向けて（引継ぎ事項）	
	課重点事業 関連重点施策番号・支所重点事業番号	①具体的目標（当該年度で、何を（どのような現状を）どのような状態にするのか） ②課題、特記事項等		具体的目標を達成するための具体的な方法、手段、スケジュール等		・上半期（４月～９月）における進捗状況（活動実績等） ・下半期（１０月～３月）に向けた課題等	中間進捗度	・目標達成のために行った取組（活動実績等） ・その取組による効果(達成できなかった事由、理由等)	達成度	①具体的目標（次年度において、どのような現状をどのような状態にしたいのか） ②課題、特記事項等	
監査委員事務局④	**工事監査導入準備** 6－1－1 6－1－2	①具体的目標	平成28年度から導入予定の工事監査についてスムーズな導入ができるよう、平成27年度において、監査方法、対象工事、スケジュール等を検討し、導入計画に基づいたシミュレーションを行いながら、平成28年3月までに工事監査実施計画を作成する。	①発注済の工事一覧を入手（契約検査課） （7月） ②工事監査の対象選定方法、実施期間等検討 （7月） ③事業者から参考見積書徴取（3者程度） （9月） ④工事監査予算要求方針決定・要求 （10月） ⑤事業者へ指名願手続き依頼 （11月） ⑥平成28年度工事監査実施計画作成 （3月）						①具体的目標	
		②課題、特記事項等	○対象工事の選定方法 ○工事監査対象課への概要説明 ○実施期間・実施日							②課題・特記事項等	